

岡崎市議会議長 様

支出番号

会派名

公明党

代表者名

畑尻 宣長

下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

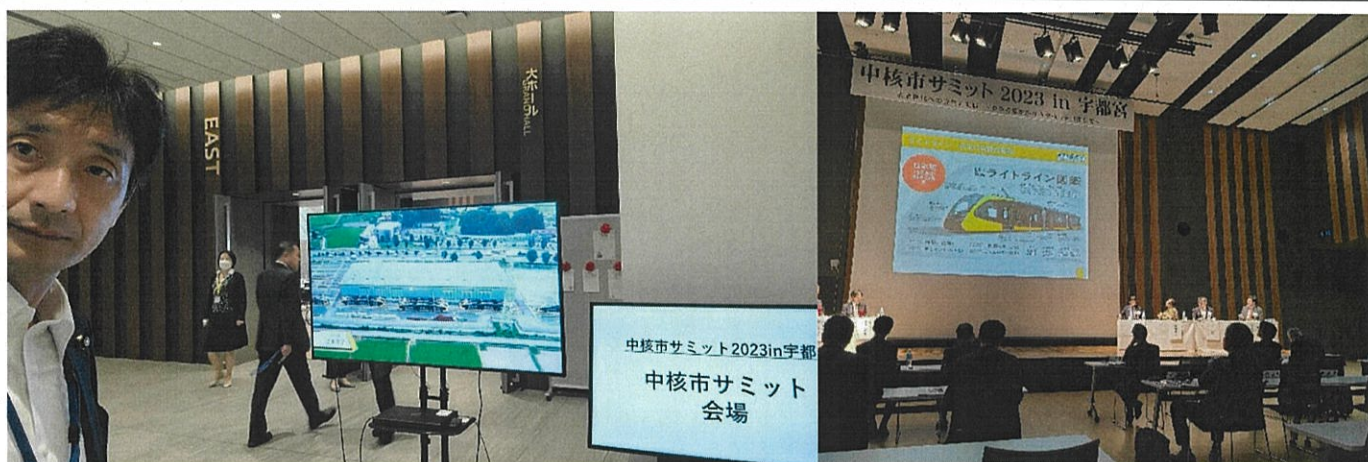
政 務 活 動 旅 行 報 告 書

令和 6年 3月 28日提出

活動年月日	令和5年 11月 1日 (水)	
氏名	土谷直樹	
用務先 及び 内 容	1 11月 1日	用務先 栃木県 宇都宮市
		内 容 中核市サミット2023 in 宇都宮
	2 月 日	用務先
		内 容
	3 月 日	用務先
		内 容
	4 月 日	用務先
		内 容
備 考		

政務活動調査報告書

視察日	令和 5 年 11 月 1 日 (水)
視察内容	栃木県 宇都宮市：中核市サミット 2023 in 宇都宮
視察者名	土谷直樹
市の概要	面積：416.85km ² 人口：517,497 人 人口密度：1,241.45 人/km ² 世帯数：242,360 世帯 経常収支比率：86.6% 公債費比率：6.9%



中核市サミット 2023 in 宇都宮

<基調講演>

未来世代に向けた交通と都市計画

講師 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授 森本 章倫



<パネルディスカッション（第2会場）>

【テーマ】

脱炭素化で「未来世代につなぐ」まちづくり

【コーディネーター】

早稲田大学理工学術学院 先進理工学部

教授 林 泰弘

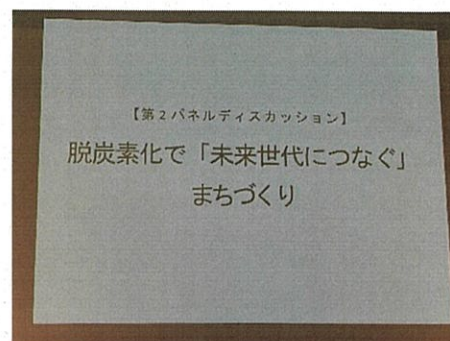
【コメンテーター】

早稲田大学理工学術院 創造理工学部 教授 森本 章倫

【パネリスト】

愛知県岡崎市市長
奈良県奈良市長
島根県松江市市長
栃木県宇都宮市長

中根 康浩
仲川 元庸
上定 昭仁
佐藤 栄一



<所 感>・・・土谷直樹

令和5年11月1日(水)宇都宮市で開催された、「中核市サミット 2023 in 宇都宮」に出席してまいりました。私は「未来世代への責任と実践」「夢や希望が叶う中核市を目指して」のテーマを掲げた中核市サミット初日に参加。

中核市の市長と市議会議員約 800 名がライトキューブ宇都宮に集いました。

全国 62 の中核市でつくる中核市市長会は1日に宇都宮市で「中核市サミット」を開き、子育て支援や脱炭素化に連携して取り組む「宇都宮宣言」を採択しました。各自治体首長らがパネルディスカッションなどを通じて意見交換を行いました。

今回のテーマは「未来世代への責任と実践 ～夢や希望がかなう中核市をめざして～」です。宇都宮市は全国に先駆けて地域の脱炭素化を実現する「脱炭素先行地域」として、再生エネルギー100%で走る LRT など民間の脱炭素化も進めています。



第2会場で行われたパネルディスカッションでは『脱炭素化で「未来世代につなぐ」まちづくり』をテーマに4人のパネリストとコーディネーター、コメンテーターによるディスカッションが行われました。気候変動により激甚化・頻発化する自然災害や深刻な環境問題に対する関心が高まっており日常生活における脱炭素化を進めるために、どのように脱炭素化を推進していくのか、各中核市の事例発表が行われました。そのパネリストには岡崎市の中根市長も登壇し、『脱炭素化で「未来世代につなぐ」まちづくり』と題して2050年ゼロカーボンシティに向けた岡崎市の取り組みを紹介。他にも奈良県奈良市長の仲川元庸氏、島根県松江市長の上定昭仁氏、栃木県宇都宮市長の佐藤栄一氏が登壇し取り組みを紹介されました。

また、全国62の中核市でつくる中核市市長会は子育て支援や脱炭素化に連携して取り組む「宇都宮宣言」を採択しました。

以 上

